

夏のあそび場特集!! 夏休みをあそびつくそう!

夏休み、どこに行ったらいいか迷っていませんか?
事前申込みの必要がなく、無料で遊べる場所をご紹介します。



とりけんぎょうこうえん 鳥見行公園

開成町のきれいな水を利用した「せせらぎの小径」の水路に繋がる親水広場。冷たい水に足を浸して遊ぶことができます。

暑くなったら、木陰のベンチで一休み。
※駐車場はありません。

さ、さかな!?



あしがり郷 瀬戸屋敷

瀬戸屋敷の前庭には、屋敷内を流れる水路や水車、井戸があります。井戸の水は夏でもひんやり!水鉄砲やひしゃくで水遊びが楽しめます。



←瀬戸屋敷公式サイト

かいせいまちとしょじつ 開成町図書室

開室時間
火～金 10時～20時30分
土・日 10時～17時



県西地域の市町の施設が無料で利用できるチケットをおしらせ版7月1日号で配布しましたのでご活用ください。



いっぱいあそぼう!



かいせいみなみしょうがっこう 開成南小学校プール一般開放

自治活動応援課 ☎84-0315

開放期間 8月31日(金)まで毎日
開放時間 13時～16時
対象 小学生以上 (小3以下は保護者同伴)
利用料 無料
プール 25mプール(水深110cm)
1コース分水深70cm程度

プールに入る時の諸注意
(おしらせ版6月15日号) →



しょうがっこう うん どうじょうかい ほう 小学校運動場開放

教育総務課 ☎82-5221

開放期間 8月31日(金)まで毎日(雨天中止)
開成小28日(火)、南小21日(火)・23日(木)除く
開放時間 9時～12時
対象 中学生までの子どもとその保護者等
持ち物 汗拭きタオル、帽子、飲み物
注意 ペットは入れません
安全管理員の指示に従ってください

※気象庁から高温注意報が発令され、屋外で活動することが困難と判断した際は中止します。



▲赤の囲みが「高台」と呼ばれている場所



ハイランド 開成町の 高台 の謎

企画政策課 ☎84-0312



第2浄水場の
下には…



▲1973年の第2浄水場の建設資料
火山砂礫と火山砂が見られる

北に向かって緩やかに標高が上がる、ほぼ平らな開成町ですが、その中で突然現れる高さ約4m、面積約6ha(東京ドーム約1.5個分)の場所があります。地名はその名も「高台」。

なぜここだけ標高が高いの? 何かが積みあがっているの? 何かの名残? ふつふつと湧き上がってくる疑問に今回も調査隊が臨みました。

火山砂が多く堆積している地質
まず現場に行ってみよう! 目に入ってきたのは、町の2つの浄水場。きつとここにヒントがあるはず。と言うことで、開成町上下水道課を訪ねました。
そこで見せていただいた1973年の浄水場建設当初の資料。その当時の高台の地質は地下に約10m、火山砂があることが分かりました。
この火山砂は、もしかして江戸時代の富士山噴火の物なのだろうか? 開成町付近に降り注いだ火山砂は40～60cm程度という記録があります。それと比較すると高台には大量の火山砂が堆積していることがわかりました。
ではなぜ、高台には他の場所よりも火山砂が堆積し、どのようにして高台が形作られたのでしょうか? その形成の歴史をひも解くため、「足柄の歴史再発見クラブ」を訪ねました。
高台は火山砂の集積場所だった?
「私たちが子どもの頃、高台を『高砂

取材を終えて

開成町の防災に関わる歴史。富士山の噴石や雨に流された土砂の影響により酒匂川が氾濫し、その度に先人たちは知恵と努力で克服し、現在に至っています。
今回調査隊が訪れた「高台」にもその一端がありました。先人たちもこの高台で今、私が見ている同じ山々を眺めていたのでしょうか?
少し気が引き締まる思いがしました。
まちづくり情報特派員 石塚 敦

(たかすな)と言っていました。小林秀樹さん(上島)は言います。
このことからこの高台が砂礫(されき)できていることが想像できます。
やはり、高台が町内付近に堆積した火山砂の集積場として形成されたという可能性があるとのことです。
また、佐久間俊治さん(円中)によると、酒匂川氾濫時の水路の変遷過程で、今より西側に水路が移動し、その流れが作った堆積物が高台である可能性があるとのことでした。
結論は…
①富士山の宝永噴火の際、町内に堆積した噴石を集めた。
②その噴火に伴う噴石が足柄地区の広範囲に堆積し、堰き止められた酒匂川の水路が西側に移り、上流から運ばれてきた土砂が堆積した。
…と、1つに定まりませんでした。
が、高台が長い歴史の中で作られたものであることは間違いなさそうです。

このコーナーでは、町内の気になるあ場所・あの人をまちづくり情報特派員が取材します。気になる情報をお寄せください!